

メディアにも取り上げられ大きな反響 県内事業者との研修体制を基盤に、新たな実装へ



採択事業者名 えひめロボティクス障がい者サポートコンソーシアム
コンソーシアム構成員 株式会社ノトス | 株式会社マルク | 特定非営利法人ぶうしすてむ | 愛媛県障がい者ICTサポートセンター | 株式会社オリイ研究所 | ugo株式会社 |

県内拠点設置 あり
所在・役割 松山市/本社

事業概要

1. 事業の狙い

県内の肢体不自由者を特徴が異なるアバターロボット (OriHime、ugo mini) のパイロットとして育成。昨年度は飲食業界で実装。今年度は高齢者施設と観光業界で実装しユースケースを抽出。また、県内事業者で研修体制を構築。パイロット研修のコストダウンを図り、地域でのロボット導入と遠隔就労を促進する。

2. 県内のターゲット事業者

特別支援学校や就労支援施設に在籍する肢体不自由者

3. 紐づく課題

全国の特別支援学校の肢体不自由者の就職率は6.2%、一方で県内の障がい者の4割強を肢体不自由者が占め、就労への社会的支援が求められている。



4. 実施内容

高齢者傾聴サービス
 6月: 実装先調整
 7月-8月: パイロット公募
 9月-10月: パイロット研修(5回/1名×4名)
 11月: 実装イベント実施(4ヶ所×1回)
観光ガイドサービス
 7月: パイロット選考、ugo mini 評価
 9月-11月: パイロット研修(合同研修5回) 実装先調整
 12月: 実装イベント実施(3回)
共通
 9月-1月: 次年度以降の運用モデル検討
 1月: 勉強会開催



高齢者傾聴サービス (介護老人保健施設ヒロセ) | 観光ガイドサービス (四国西予ジオミュージアム)

解決策(サービス/プロダクト)

高齢者傾聴サービス
 今治市の4施設で各1日で実装。特別支援学校2名と株式会社マルク2名を「OriHime」のパイロットとして育成し、施設利用高齢者に対し脳トレや会話を遠隔実施した。
観光ガイドサービス
 四国西予ジオミュージアムで3日間実装。特別支援学校4名を自走可能な「ugo mini」のパイロットとして育成し、来場者を案内した。



デジタル活用の要素

取得データ

パイロット(参加動機、研修満足度、研修疲労度、就労意欲、ロボット活用希望)、実装先事業者(事業満足度、アバターロボット満足度、パイロット満足度)、一般来場者(イベント満足度、説明理解度、アバターロボットの可能性)

データ活用による考察・示唆

観光ガイドサービスでは**28名(30名定員)が来場し、満足度は92.4%**(どちらかと言えば満足したを含む)。また、両サービスも**パイロットの研修に対する満足度も高く、全員が就労意欲が向上したと回答した**。一方で、パイロット8名中7名が「研修は疲れた(どちらかと言えば疲れたを含む)」と回答。肢体不自由者の視野に立ったプログラムの調整が必要と感じた。

成果と今後

成果(含む想定)

	実装前	実装後(～今年度末)	今後3年の見込み(～2028年3月末時点)
経済効果	①肢体不自由者の雇用創出 ②メディア露出(広告換算) ③そのほか(売上向上額など) 上記の指標で経済効果を算出	➢ 419万円 ①雇用創出(アルバイト) 13万円(累計14名雇用) ②メディア露出(広告換算) 399万円(2年間でTV8媒体・回計1462秒放送、そのほか地元紙及び経済紙各1回掲載) ③そのほか(売上向上)7万円	➢ 3543万円 ・ 2025年度は2自治体でイベント実施 ・ 2026年度は1事業者で常時雇用 ・ 2027年度は2事業者で常時雇用を想定
KPI進捗	【KPI ①】パイロット研修終了者 8名 【KPI ②】実装先満足度 70% 【KPI ③】パイロットの研修満足度 70%	県内特別支援学校学生6名と就労支援施設所属者2名 8名 高齢者にとって刺激になったと評価 78% 通信面や音量では改善の余地も 100%	-
デジタル人材輩出	【アクティブ】①パイロット 【ポテンシャル】①実装先スタッフ ②導入検討事業者 ③パイロットサポート人材 【関心層】①実装先顧客(来場者) ②勉強会参加者	【アクティブ】特別支援学校学生6名 就労支援施設4名 10名 【ポテンシャル】①19名(5社)②11名(4社)③11名 41名 【関心層】①157名②44名 201名	【アクティブ】左記に加え 5名×3件 25名 【ポテンシャル】①49名(11社)②41名(19社)③26名 116名 【関心層】①617名②44名 661名
定性的/非連続的な価値(具体的な行動変容/組織変容など)		具体例 ・ 特別支援学校の教員からは学生のコミュニケーション能力が高まり、日常の行動変容につながったと賞賛 ・ 日本ジオパークネットワークイベントで成果を発表予定	

新規実装・協業に至った事例 ※県内

新規実装	自治体	予算組成済み
新規実装	自治体	予算組成済み
新規実装	自治体	補助金を使用した実装を協議
協業	株式会社アグサス	OriHimeの県内代理店に

その他の“for 愛媛”要素

- ① 両サービスとも県内事業者が研修を担い、育成コストの削減、持続可能なモデルの構築につながった
- ② 関西の特別支援学校からも問い合わせ有
- ③ 今後はコンソーシアム各社のソリューションと組み合わせながら横展開を図る